

# 令和2年度 札幌市白石老人福祉センター 事業実績報告

## 1. 登録者

### (1) 令和2年度年度白石区及びその他の区の登録人員

		白石区	その他の区	合計
年度計	男	25人	10人	35人
	女	56人	19人	75人
	計	81人	29人	110人
廃止	男	2人	0人	2人
	女	0人	1人	1人
	計	2人	1人	3人
累計	男	3,477人	2,184人	5,661人
	女	5,233人	3,228人	8,461人
	計	8,710人	5,412人	14,122人

※ 累計人数は開館日(昭和57年1月18日)から令和2年年3月31日までの累計登録者数

### (2) 令和元2年度年齢別登録人員

	男性	女性	合計
60歳～64歳	5人	11人	16人
65歳～69歳	13人	12人	25人
70歳～74歳	7人	27人	34人
75歳～79歳	5人	12人	17人
80歳以上	5人	13人	18人
合計	35人	75人	110人

## 2. 利用状況

(1) 年間開館日数 266 日

(2) 1日平均利用者数 29 人

### (3) 令和2年度白石区及びその他の区の利用人員

		白石区	その他の区	合計
年度計	男	1,370人	403人	1,773人
	女	4,947人	888人	5,835人
	計	6,317人	1,291人	7,608人

### (4) 令和2年度年齢別利用人員

	男性	女性	合計
60歳～64歳	22人	99人	121人
65歳～69歳	172人	652人	824人
70歳～74歳	502人	1,182人	1,684人
75歳～79歳	467人	1,694人	2,161人
80歳以上	610人	2,208人	2,818人
合計	1,773人	5,835人	7,608人

※令和2年4月1日～6月18日の79日間は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、全館臨時休館。

3. 事業別実績(月別)

		令和2年度 参加人数	備 考
相 談 事 業	生活相談	395人	
	健康相談	232人	
	専門家等相談事業	144人	実施詳細は4-(1) 参照
	相談事業計	771人	
健 康 増 進 事 業	機能回復訓練	61人	
	血圧計	166人	
	入浴(男性)	722人	
	入浴(女性)	1,735人	
	講演・運動等事業	748人	実施詳細は4-(2) 参照
	健康増進事業計	3,432人	
	教養講座	2,401人	実施詳細は4-(3) 参照
	行 事	802人	実施詳細は4-(4) 参照
レ ク リ エ ー シ ョ ン	卓球	456人	
	囲碁・将棋	95人	
	オセロ	0人	
	読書	182人	
	カードゲーム	0人	
	レクリエーション計	733人	
	施設開放(サークル活動等)	954人	
	その他	72人	実施詳細は4-(5) 参照
述べ参加人員		9,165人	

4. 各事業実施内容

(1) 専門家等相談事業

NO.1

実施日時	曜日	講師名	内容	場所	相談者数
9月28日 13:00~13:30	月	アトラス行政書士法人 行政書士 [REDACTED]	遺産相続について	教養講座室1	1人
10月19日 13:00~14:00	月	アトラス行政書士法人 行政書士 [REDACTED]	①生前贈与について ②相続について	教養講座室1	2人
11月25日 9:00~16:00	水	北海道大学大学院保健学科研究 所教授 [REDACTED] 他3名	健康と生活に関する調査	大広間	30人
12月9日 10:00~16:00	水	北海道大学大学院保健学科研究 所教授 [REDACTED] 他3名	健康と生活に関する調査	大広間	15人
12月11日 10:00~16:00	金	北海道大学大学院保健学科研究 所教授 [REDACTED] 他3名	健康と生活に関する調査	大広間	30人
12月15日 11:00~16:00	火	北海道大学大学院保健学科研究 所教授 [REDACTED] 他3名	健康と生活に関する調査	大広間	15人
12月18日 11:00~16:00	金	北海道大学大学院保健学科研究 所教授 [REDACTED] 他3名	健康と生活に関する調査	大広間	8人
12月21日 11:00~12:00	月	北海道大学大学院保健学科研究 所教授 [REDACTED] 他3名	健康と生活に関する調査	大広間	6人
1月10日 13:00~13:20	日	主任介護支援専門員 館長 澤口 優子	介護相談 介護保険のデイサービスの利用について	電話	1人
1月12日 午後	火	主任介護支援専門員 館長 澤口 優子	介護相談 ①知人の介護申請の方法について ②介護保険のデイサービスの利用について	電話	2人
1月28日 午後	木	主任介護支援専門員 館長 澤口 優子	介護相談 ①介護保険を使った福祉用購入について ②知人の介護申請の方法について ③介護保険のデイサービスの利用について	電話	3人
2月1日 午前 2月2日 午後	月 火	主任介護支援専門員 館長 澤口 優子	介護相談 ①知人の介護申請の方法について ②介護保険のデイサービスの利用について	電話	2人
2月3日 午前 2月8日 午後	水 月	主任介護支援専門員 館長 澤口 優子	介護相談 ①介護保険のデイサービスの利用につい て ②知人の介護申請 の方法について	電話	2人
2月9日12日 午後	火 金	主任介護支援専門員 館長 澤口 優子	介護相談 ①介護保険を使った福祉用購入と介護保 険のデイサービスの利用について ②知人の介護申請の方法について ③近所の認知症と思われる方について	電話	3人
		実施回数計	20回	参加人数計	120人
		<b>15名以上参加した事業の実施回数計</b>		<b>4回</b>	



実施日時	曜日	講師名	内容	場所	参加者数
10月5日 13:00～14:00	月	トレーニングパーク 手音	リズム体操	多目的室	27人
10月8日 11:00～45	木	センター看護師	介護予防体操 (スマイルクラブ)	多目的室	12人
10月19日 10:00～12:00	月	北海道カーリンコン協会	カーリンコン	多目的室	21人
10月27日 13:00～13:30	火	NPO法人ワンツースリー ふねつ とサポーター	ふまねっと	多目的室	12人
11月19日 11:00～45	木	センター看護師	介護予防体操 (スマイルクラブ)	多目的室	7人
11月24日 13:00～14:15	火	NPO法人ワンツースリー ふねつ とサポーター	ふまねっと	多目的室	12人
12月17日 11:00～45	木	センター看護師	介護予防体操 (スマイルクラブ)	多目的室	14人
12月22日 13:00～13:30	火	NPO法人ワンツースリー ふねつ とサポーター	ふまねっと	多目的室	13人
12月22日 12:50～13:20	火	センター職員 館長 澤口	ひだまり知っ得講座	多目的室	16人
12月23日 12:30～12:55	水	センター職員 館長 澤口	ひだまり知っ得講座	多目的室	33人
12月24日 11:00～45	木	センター看護師	元気アップ体操	多目的室	12人
12月25日 12:15～45	金	センター職員 館長 澤口	ひだまり知っ得講座	多目的室	36人
1月6日 12:45～13:00	水	センター職員	ひだまり知っ得講座	大広間	7人
1月6日 13:00～13:15	水	センター職員	ひだまり知っ得講座	多目的室	14人
1月6日 14:25～14:40	水	センター職員	ひだまり知っ得講座	多目的室	18人
1月7日 11:00～45	木	センター看護師	介護予防体操 (スマイルクラブ)	多目的室	10人
1月14日 11:00～45	木	センター看護師	元気アップ体操	多目的室	18人
1月14日 10:30～55	木	センター職員	ひだまり知っ得講座	多目的室	18人
1月21日 11:00～45	木	センター看護師	介護予防体操 (スマイルクラブ)	多目的室	9人
1月26日 13:00～14:30	火	NPO法人ワンツースリー ふねつ とサポーター	ふまねっと	多目的室	13人
1月28日 11:00～45	木	センター看護師	元気アップ体操	多目的室	20人
1月28日 10:30～55	木	センター職員	ひだまり知っ得講座	多目的室	20人
2月3日 13:00～13:15	水	センター職員	ひだまり知っ得講座	多目的室	34人
2月4日 11:00～45	木	センター看護師	介護予防体操 (スマイルクラブ)	多目的室	12人

実施回数小計	24回	参加人数小計	408名
--------	-----	--------	------

実施日時	曜日	講師名	内容	場所	参加者数
2月4日 10:30~55	木	センター職員	ひだまり知っ得講座	多目的室	12人
2月9日 9:30~55	火	センター職員	ひだまり知っ得講座	多目的室	29人
2月5日 13:00~14:30	月	カーリンコン協会講師	カーリンコン	多目的室	16人
2月17日 12:45~13:00	水	センター職員	ひだまり知っ得講座	多目的室	16人
2月18日 11:00~45	木	センター看護師	介護予防体操 (スマイルクラブ)	多目的室	13人
2月22日 11:00~12:00	月	トレーニングパーク 手音 [REDACTED]	リズム体操	多目的室	25人
2月25日 11:00~45	木	センター看護師	元気アップ体操	多目的室	26人
3月1日 10:00~11:30	月	第2包括支援センター職員 センター看護師	くらしはつつ応援教室	大広間	8人
3月2日 10:00~11:30	火	作業療法士 [REDACTED] センター看護師	くらしはつつ応援教室	教養講座室1	8人
3月4日 11:00~45	木	センター看護師	介護予防体操 (スマイルクラブ)	多目的室	13人
3月5日 13:00~14:30	金	作業療法士 [REDACTED] センター看護師	くらしはつつ応援教室	教養講座室1	8人
3月26日 13:00~14:30	金	作業療法士 [REDACTED] センター看護師	くらしはつつ応援教室	教養講座室2	8人
3月8日 10:00~11:30	月	管理栄養士 [REDACTED] センター看護師	くらしはつつ応援教室	大広間	8人
3月10日 10:00~11:30	水	管理栄養士 [REDACTED] センター看護師	くらしはつつ応援教室	大広間	8人
3月15日 10:00~11:30	月	管理栄養士 [REDACTED] センター看護師	くらしはつつ応援教室	大広間	8人
3月10日 13:00~14:00	水	(株)AHプロジェクトマネージャー [REDACTED]	タオル体操	多目的室	22人
3月11日 11:00~11:45	木	センター看護師	元気アップ体操	多目的室	25人
3月12日 13:00~14:30	金	作業療法士 [REDACTED] センター看護師	くらしはつつ応援教室	大広間	8人
3月15日 10:00~12:00	月	カーリンコン協会講師	カーリンコン	多目的室	23人
3月17日 10:10~11:30	水	歯科衛生士 [REDACTED] センター看護師	くらしはつつ応援教室	大広間	8人
3月22日 13:00~14:00	月	トレーニングパーク 手音 [REDACTED]	リズム体操	多目的室	28人
3月23日 13:00~14:30	火	NPO法人ワンツースリー ふねっ とサポーター	ふまねっと	多目的室	20人
実施回数小計			22回	参加人数小計	340名
実施回数計			46回	参加人数計	748名
12名以上参加した事業の実施回数計			33回		







## (5) その他施設の設置目的を達成するために必要な業務

No.1

実施日時	曜日	実施名	内容	場所	参加者数
6月19日	金	文集「輝き」発行	利用者から投稿頂いた随筆等文化的作品を冊子にまとめ発行	館内ロビー等	—
8月19日 10:00~11:00	水	施設開放説明会	サークル利用者にセンター開放の説明	大広間	14名
9月15日 12:30~13:45	火	交通安全教室	白石警察署の方によるVRを用いた交通安全教室	多目的室	20名
10月12日 11:00~12:00	月	駐車場草集めと花壇清掃のボランティア	草刈りで刈った草集めと花壇の花と雑草抜き	センター周辺他	16名
11月20日 11:00~11:20	金	避難訓練	通報・避難誘導・消火訓練の実施	多目的室	12名
2月1日 12:00~12:30	月	入浴利用説明会	浴室利用日数見直しについて	大広間	6人
3月26日 10:00~15	金	通報訓練	火災を想定した職員による通報訓練	事務所	4人
		<b>実施回数計</b>	<b>7回</b>	<b>参加人数計</b>	<b>72名</b>

## 5. その他報告

### (1) 建物設備の備品等購入報告

納品日	購入した備品	購入個数	備品の使用目的	備品購入の理由	購入に要した費用 (税込・総額)

※ 軽微な器具什器は除く。(概ね1件につき10万円以上の備品購入等)

### (2) 建物設備の修繕等報告

修繕日	修繕等の箇所	修繕等の理由	修繕の内容	修繕等に要した費用 (税込・総額)
12月18日	東・北・西側樹木剪定	大木となり、災害時に倒木の可能性がある為	剪定作業	300,300円
R3.3.19	浴室昇温循環ポンプ交換	湯温調節が出来なくなった為	交換	308,000円
R3.3.22	1階流し台電気温水器交換	故障の為	交換	234,300円

※ 軽微な修繕は除く。(概ね1件につき10万円以上の修繕等)

## 6. 来年度の取組について

1. 新型コロナウイルスの感染拡大を職員及び利用者と共に防止に努める。
2. センターの設置目的に則り、各取り組み最重点テーマとして行っていく。
  - (1) 健康寿命の促進・・・予防センターとの連携を強化し、介護予防事業の充実を図る。
  - (2) 社会参加の推進・・・社会参加に繋がる教養講座の充実とサークル等のリーダー養成を推進していく。
  - (3) 世代間協調への理解・・・地域への施設開放を進め、地域・世代間交流の連携を促進していく。

様式1 令和2年度札幌市白石老人福祉センター収支決算書(総括表)

単位:円

1 収入

項目	予算額	決算額	摘要
指定管理費	43,092,000	43,092,000	
利用料金収入	769,000	486,400	
その他の収入(指定管理業務)	60,000	15,438	
その他の収入(自主事業)	1,716,000	34,681	
収入計(A)	45,637,000	43,628,519	

2 支出

大項目	中項目	小項目	予算額	決算額	摘要
指定管理業務	管理費	人件費	1,206,000	491,134	
		物件費	4,320,000	11,366,312	
		小計	5,526,000	11,857,446	
	事業費	人件費	19,437,000	17,758,525	
		物件費	18,360,000	13,591,503	
		小計	37,797,000	31,350,028	
指定管理業務計		43,323,000	43,207,474		
自主事業	管理費	人件費			
		物件費			
		小計	0	0	
	事業費	人件費			
		物件費	1,484,000	21,045	
		小計	1,484,000	21,045	
自主事業計		1,484,000	21,045		
受託事業	管理費	人件費			
		物件費			
		小計	0	0	
	事業費	人件費			
		物件費			
		小計	0	0	
受託事業計		0	0		
支出計(B)			44,807,000	43,228,519	

3 収支

項目	金額	決算額	摘要
当期利益(A-B)	830,000	400,000	
自主事業による利益還元(C)	0	0	
法人税等(法人税、住民税及び事業税)(D)	830,000	400,000	
当期純利益(A-B-C-D)	0	0	

注)

- 1 施設において自主事業として実施した、札幌市その他の機関や団体からの受託事業がある場合には、当該受託事業をその他の自主事業と区分して記載してください。(様式2以下についても同様です。)
- 2 収入の表は、様式2に基づき作成してください。なお、行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 3 支出の表は、様式3に基づき作成してください。
- 4 収支の表の法人税等欄については、予想される税金の額を記載してください。

様式2 令和2年度札幌市白石老人福祉センター収支決算書(収入)

1.利用料金収入

単位:円

区分	単位	利用料金 (単価:円)	利用回数	決算額	備考
浴室	回	200	2,432	486,400	
総計				486,400	

- 注) 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。  
2 税込で記載してください。

2.指定管理業務の事業収入、自主事業収入、受託事業収入

白石

単位:円

項目	事業名(科目)	決算額	摘要
指定管理 業務	受託事業収入		
	その他の収入	15,438	コピー料収入他
	その他の収入	0	受入研修費収入等
	寄付収入	0	寄附収入
	指定管理業務事業収入計	15,438	
自主事業	手数料収入	34,681	自販機手数料
	その他の収入		
	喫茶事業収入	0	
	自主事業収入計	34,681	
受託事業			
	受託事業収入計	0	
事業収入計		50,119	

- 注) 1 項目毎に、事業単位で記載してください。  
 2 行が足りない場合は、適宜追加してください。  
 3 税込で記載してください。  
 4 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、摘要欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。  
 5 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載し、摘要欄には委託元名を記載してください。

様式3 令和2年度札幌市白石老人福祉センター収支決算書(支出)

単位:円

項目	科目	指定管理業務		自主事業		受託事業	
		管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費
人件費	給料手当	491,134	12,399,896				
	臨時雇賃金	0	2,821,276				
	福利厚生費	0	231,980				
	法定福利費	0	2,305,373				
	人件費計	491,134	17,758,525	0	0	0	0
物件費	旅費・交通費	0	16,000		0		
	研修費	0	0		0		
	消耗品・備品費	0	304,519		0		
	印刷製本費	0	114,328		0		
	光熱水費	0	1,660,696		0		
	燃料費	0	1,877,083		0		
	修繕費	0	666,600		0		
	通信運搬費	0	283,230		0		
	広告宣伝費	0	0		0		
	委託費	0	6,747,331		0		
	支払手数料	0	0		0		
	保険料	0	72,930		0		
	賃借料・使用料	0	170,390		0		
	租税公課	0	108,577		0		
	諸謝金	0	556,500		0		
	給食費	0	0		0		
	保健衛生費	0	96,533		0		
	被服費	0	0		0		
	教養娯楽費	0	55,805		0		
	器具什器費	0	845,169		0		
	教育指導費	0	0		0		
	車両費	0	0		0		
	雑費	0	15,812		0		
	拠点区分間繰入金支出	11,366,312	0		0		
行政財産の目的外使用料	0	0		21,045			
物件費計	11,366,312	13,591,503	0	21,045	0	0	
支出計	11,857,446	31,350,028	0	21,045	0	0	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 税込で記載してください。
- 3 管理費、事業費を区分する際の考え方は次のとおりとします。
  - ・管理費：施設における事業を管理するために経常的に要する費用。管理部門の費用など。
  - ・事業費：施設における事業の目的のために直接要する費用で管理費以外のもの。
- 4 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載してください。
- 5 自主事業、受託事業において事業数が複数の場合、各事業の合計額を記載してください。

様式4 令和2年度収支決算書(支出)の内訳(人件費)

白石

単位:円

1 指定管理業務

配置部署	職種	雇用形態	配置人数	給料手当		臨時雇賃金		福利厚生費		法定福利費		備考
				管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	
老人福祉センター	館長	正職員	1									
〃	再雇用副館長	〃	1									
〃	再雇3種専門	〃	1									
〃	第4種嘱託	嘱託職員	1									
〃	第5種嘱託	〃	1									
計			5									

- 注)
- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
  - 2 職種欄には、館長、部長、課長等の役職名を記入してください。
  - 3 雇用形態については、以下により区分してください。
    - ・正規職員:当該団体が雇用している労働者で雇用期間の定めのない者のうち、パートタイム労働者などを除いた、いわゆる正社(職)員
    - ・パート、アルバイト:正社員より1日の所定労働時間が短いか、1週の所定労働日数が少ない労働者で、雇用期間が1か月を超えるか、又は定めがない職員
    - ・契約職員:特定職種に従事し、雇用期間を定めて契約する職員(「パート、アルバイト」に属する職員を除く)
    - ・嘱託職員:団体の定年退職者等を一定期間再雇用する目的で契約し、雇用する職員
    - ・その他:上記に属さない職員(他企業等より出向契約等に基づき出向してきている職員など)。なお、上記に属するかどうかの判断が困難な場合は、「その他」としてください。
  - 4 各管理費・事業費欄において両方の経費に該当する場合には、両方の欄に該当額をそれぞれ記載してください。
  - 5 配置部署において指定管理業務での事業を担当している場合、備考欄に当該事業名を記載してください。



2 自主事業

配置部署	職種	雇用形態	配置人数	給料手当		臨時雇賃金		福利厚生費		法定福利費		備考(事業名等)
				管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	
計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 職種欄には、館長、部長、課長等の役職名を記入してください。
- 3 雇用形態については、以下により区分してください。
  - ・正規職員：当該団体が雇用している労働者で雇用期間の定めのない者のうち、パートタイム労働者などを除いた、いわゆる正社(職)員
  - ・パート、アルバイト：正社員より1日の所定労働時間が短いか、1週の所定労働日数が少ない労働者で、雇用期間が1か月を超えるか、又は定めがない職員
  - ・契約職員：特定職種に従事し、雇用期間を定めて契約する職員(「パート、アルバイト」に属する職員を除く)
  - ・嘱託職員：団体の定年退職者等を一定期間再雇用する目的で契約し、雇用する職員
  - ・その他：上記に属さない職員(他企業等より出向契約等に基づき出向してきている職員など)。なお、上記に属するかどうかの判断が困難な場合は、「その他」としてください。
- 4 各管理費・事業費欄において両方の経費に該当する場合には、両方の欄に該当額をそれぞれ記載してください。
- 5 配置部署における担当事業名を備考欄に記載してください。
- 6 同一部署において指定管理者業務又は受託事業と人件費を案分している場合には、案分の考え方(比率等)を備考欄に記載してください。  
(例：指定管理業務：自主事業=2:1として配分)

3 受託事業

配置部署	職種	雇用形態	配置人数	給料手当		臨時雇賃金		福利厚生費		法定福利費		備考(事業名等)
				管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	
計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	

- 注)
- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
  - 2 職種欄には、館長、部長、課長等の役職名を記入してください。
  - 3 雇用形態については、以下により区分してください。
    - ・正規職員：当該団体が雇用している労働者で雇用期間の定めのない者のうち、パートタイム労働者などを除いた、いわゆる正社(職)員
    - ・パート、アルバイト：正社員より1日の所定労働時間が短いか、1週の所定労働日数が少ない労働者で、雇用期間が1か月を超えるか、又は定めがない職員
    - ・契約職員：特定職種に従事し、雇用期間を定めて契約する職員(「パート、アルバイト」に属する職員を除く)
    - ・嘱託職員：団体の定年退職者等を一定期間再雇用する目的で契約し、雇用する職員
    - ・その他：上記に属さない職員(他企業等より出向契約等に基づき出向してきている職員など)。なお、上記に属するかどうかの判断が困難な場合は、「その他」としてください。
  - 4 各管理費・事業費欄において両方の経費に該当する場合には、両方の欄に該当額をそれぞれ記載してください。
  - 5 配置部署における担当事業名を備考欄に記載してください。
  - 6 同一部署において指定管理者業務又は自主事業と人件費を案分している場合には、案分の考え方(比率等)を備考欄に記載してください。  
(例：指定管理業務：自主事業=2:1として配分)

様式5 令和2年度収支決算書(支出)の内訳(物件費)

白石

単位:円

1 指定管理業務

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費		16,000	連絡交通費、タクシー代
研修費		0	職員研修参加費
消耗品・備品費		304,519	事務用消耗品・備品
印刷製本費		114,328	諸用紙印刷
光熱水費		1,660,696	電気、水道料
燃料費		1,877,083	ガス料(暖房・入浴用)
修繕費		666,600	各所修繕費
通信運搬費		283,230	電話、郵便料
広告宣伝費		0	
委託費		6,747,331	各業務委託料、保守料
支払手数料		0	
保険料		72,930	施設賠償保険等
賃借料・使用料		170,390	コピー機、輪転機等賃借料
租税公課		108,577	租税公課、印紙等
諸謝金		556,500	講師謝礼金等
給食費		0	
保健衛生費		96,533	衛生材料等
被服費		0	タオル、職員被服費
教養娯楽費		55,805	新聞、行事費用等
器具什器費		845,169	事業用器具類等
教育指導費		0	施設サービスアップ費用等
車両費		0	
雑費		15,812	給茶器用茶等
本部経費	11,366,312		本部経費
行政財産の目的外 使用料		0	
計	11,366,312	13,591,503	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 税込で記載してください。
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

## 2 自主事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費			
研修費			
消耗品・備品費		0	喫茶用消耗品
印刷製本費			
光熱水費			
燃料費			
修繕費			
通信運搬費			
広告宣伝費			
委託費			
支払手数料			
保険料			
賃借料・使用料			
租税公課			
諸謝金		0	喫茶ボランティア実費弁償
給食費			
保健衛生費			
被服費			
教養娯楽費			
器具什器費		0	喫茶用什器
教育指導費			
車両費			
雑費		0	喫茶用コーヒー等
拠点区分間繰入金 支出			
行政財産の目的外 使用料		21,045	自販機使用料・加算料
計	0	21,045	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 税込で記載してください。
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

## 3 受託事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費			
研修費			
消耗品費			
備品費			
印刷製本費			
光熱水費			
燃料費			
修繕費			
通信運搬費			
広告宣伝費			
委託費			
支払手数料			
保険料			
賃借料・使用料			
租税公課			
諸謝金			
給食費			
保健衛生費			
被服費			
教養娯楽費			
器具什器費			
教育指導費			
車両費			
雑費			
経理区分間繰入金 支出			
行政財産の目的外 使用料			
計	0	0	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 税込で記載してください。
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。